

## 第29回 奈良県老人福祉施設職員研究会議

# 開 催 要 綱

我々が創る、福祉と介護の新時代！

～魅力あふれる施設！未来ある地域を！～

1. 開催趣旨 超高齢社会が進み、国においては地域包括ケアシステムの構築が進められています。そのような中、老人福祉関係者は、誰もが自分らしく、安心して地域の中で暮らし続けるため、介護の専門家として科学的根拠に基づく実践を続けると共に、多職種との連携や地域の人と人をつなぐ役割を担い、自身の資質の向上を続けていかなければなりません。本研究会議は、講演・分科会を通し、今老人福祉が地域で求められていることは何か、介護の未来・地域の未来を共に考える機会とし開催いたします。

## 2. 日 程 平成29年 1月27日 (金)

### タイムスケジュール

- 9：30～10：00 受付（奈良県社会福祉総合センター 6階 大ホール）  
10：00～10：30 開会式、会長挨拶、感謝状授与  
10：35～12：05 記念講演  
「平穏死のすすめ」  
特別養護老人ホーム 芦花ホーム常勤医 石飛 幸三氏  
12：05～12：10 オリエンテーション  
12：10～13：30 昼食休憩（移動）  
13：30～16：40 研究分科会（※研究分科会一覧参照）  
16：50～17：00 閉会式  
17：00～18：00 移動  
18：00～20：00 情報交換会 ※申込者のみの参加  
（橿原ロイヤルホテル／貸切バス送迎有り）

3. 会 場 ①会 議：奈良県社会福祉総合センター（橿原市大久保町320番11）  
②情報交換会：橿原ロイヤルホテル（橿原市久米町652番2）

4. 参加対象 奈良県内外老人福祉関係者・学生等

主催：奈良県老人福祉施設協議会/後援：奈良県 奈良県社会福祉協議会

## 記念講演講師プロフィール

### 特別養護老人ホーム 芦花ホーム 常勤医 石飛 幸三氏

1935年広島県生まれ。慶應義塾大学医学部卒業。1970年ドイツのフェルディナント・ザウアーブルッフ記念病院に血管外科医として勤務。帰国後、1972年東京都済生会中央病院勤務、1993年東京都済生会中央病院副院長を経て、2005年より現職。診療の傍ら、講演や執筆などを通して、老衰末期の看取りのあり方についての啓発に尽力している。

#### ◆主な著書◆

『「平穏死」のすすめ □から食べられなくなったらどうしますか』（講談社）

『「平穏死」という選択』（幻冬舎ルネッサンス新書）

『平穏死を迎えるレッスン』（誠文堂 新光社）

## 5. 研究分科会一覧 各分科会は出入り自由です。興味のある分科会へどんどんどご参加ください。

### 第1分科会「認知症ケアへの取り組み」

**趣旨** 日々私たちは、認知症があるゆえに起こってくる行動や生活障害を、認知症の人の立場に立ってさまざまなサインやメッセージとして理解する努力を行っています。

今回、各施設で取り組んでいる、認知症ケアの実践事例や研究内容を通じて、ともに理解を深め、学びを分かち合える場となればと思います。

**座長** 特別養護老人ホーム さうす国見 施設長 福田 正親 氏

**助言者** 公益社団法人 認知症の人と家族の会 奈良県支部会長 屋敷 芳子 氏

#### 発表者・テーマ

①認知症の方の食事支援 ～原因疾患別に特徴的に見られる症状から考えた食事支援～

特別養護老人ホーム ゆあほうむ榛原 森下 朋子 氏【ユニットリーダー】

②生活者の意向を反映したセミプライベートスペースを考える

特別養護老人ホーム 和里(にこり) 植田 信恵 氏【支援職 ユニットリーダー】

③本人、ご家族の思いを尊重した取り組み

特別養護老人ホーム 美吉野園 戌亥 美波留 氏【主任】

④パーソン・センタード・ケアの実践における成果と課題

特別養護老人ホーム 田原本園 釘宮 孝子 氏【主任】／柘榴 亜樹 氏【副主任】

### 第2分科会「科学的根拠に基づく介護実践」

**趣旨** 介護の世界は「単なるお世話介護」から「自律支援介護」へと大きく変わりつつあります。その実践が「科学的介護実践」であり、多くの施設が「水分補給を意識した排泄ケア」「経口摂取移行」「おむつ外し」「運動の提供」等に前向きに取り組んでいます。その目的はご利用者の幸福の追求であり、一方でそこで働く我々の地位の向上でもあります。それら多くの実践報告を通して、取り組みの成果や問題点を検証する場にしたいと思います。

**座長** 特別養護老人ホーム 高森の郷 施設長 深瀬 佳英 氏

**助言者** 医療法人社団 緩和ケアクリニック・恵庭 介護部門統括 山下 総司 氏

#### 発表者・テーマ

①サービス向上委員会における介護技術向上の取り組みと効果

特別養護老人ホーム ぼれぼれケアセンター白樺 山名 龍人 氏【介護職】

②口腔機能向上のポイント

特別養護老人ホーム あじさい園 鈴木 容子 氏【歯科衛生士】

③果糖オリゴ糖摂取による排便効果への取り組み

社会福祉法人 慈光園 勝目 淑未 氏【栄養課 課長】

④和里(にこり) NST ～アンケート結果からの考察～特別養護老人ホーム 和里(にこり) 空 奈津美 氏【管理栄養士】

⑤“諦めない、諦めさせない介護”を目指して

特別養護老人ホーム 水社 松本 昇 氏【介護チーフ相談員】

### 第3分科会 「介護人材の定着・確保への取り組み」

**趣旨** 福祉・介護の現場において、人材確保だけでなく、採用した職員を離職させない取り組みが注目されています。採用した人材を法人内でどのように育成するか、働きやすい職場環境についての実践事例を発表していただき、分かち合いたいと思います。

**座長** 養護老人ホーム 平沼寮 施設長 上田 雅史 氏

**助言者** 地域密着型総合ケアセンターきたおおじ 代表 山田 尋志 氏

#### 発表者・テーマ

①キャリアパス制度の構築に向けた取り組み ～自分達で描き形を目指す～

特別養護老人ホーム やすらぎ園 米田 敦志 氏【2階フロア介護員責任者】

②「楽ちんキャリアアップ」ソフトを活用した当施設におけるキャリアパス制度の取り組み

特別養護老人ホーム 梅花苑 松村 康亘 氏【介護福祉士】／道上 裕章 氏【介護福祉士】

③和里（にこり）における人材共育の現状と課題

特別養護老人ホーム 和里（にこり） 安田 知美 氏【生活相談員 シニアリーダー】

④奈良県老人福祉施設協議会養護部会における生活相談員連絡会の取り組みとこれから

養護老人ホーム 平沼寮 大垣 太志 氏【主任生活相談員・生活相談員連絡会まとめ役】

### 第4分科会 「地域・在宅サービスの実践と課題」

**趣旨** 介護予防・日常生活支援総合事業に注目が集まる中、地域で暮らす要支援・要介護の高齢者にとって、安心して在宅生活を送るためにはデイサービスやショートステイ、訪問介護を始めとする在宅サービスが必要不可欠となっています。

他業種が在宅サービスに数多く参入している昨今、専門職だからこそできる専門性のあり方を共に考えたいと思います。

**座長** デイサービスセンター寿楽 施設長 伊藤 智宣 氏

**助言者** 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 在宅サービス委員会 委員長 武藤 岳人 氏

#### 発表者・テーマ

①異業種連携による新たな支援のかたち

社会福祉法人 やすらぎ会 北中 桃代 氏【低所得高齢者等住まい・生活支援モデル事業職員】

②地域交流に向けたニーズ調査

特別養護老人ホーム 和里（にこり） 亀井 麻愉 氏【生活相談員 ユニットリーダー】

③「住み慣れた地域でいつまでも自立した生活を送るために」～日常生活支援総合事業の展開と実践～

社会福祉法人 長命荘 福山 奨 氏【ケアワーカー】



## 6. 研究会議参加費

奈良県老人福祉施設協議会会員	3,000円	奈良県老人福祉施設協議会会員外	3,500円	学 生	1,000円
----------------	--------	-----------------	--------	-----	--------

※参加費には昼食代を含んでいます。

## 7. 情報交換会参加費 8,000円 (元OSK日本歌劇団 涼風うらら・高帆未来・大咲せりか レビューショー)

## 8. 宿泊費

シングル	13,000円	ツイン	9,000円	トリプル	9,000円
------	---------	-----	--------	------	--------

## 9. 会場地図

①会議会場 奈良県社会福祉総合センター (橿原市大久保町320番11)

TEL. 0744-29-0111 FAX. 0744-23-3339

● 近鉄畝傍御陵前駅 東出口から北東へ徒歩約3分

● 車でのご来場 センター隣接「畝傍御陵前駅東駐車場」

1日:510円

情報交換会会場 橿原ロイヤルホテル (橿原市久米町652番2)

TEL. 0744-28-6636 TEL. 0744-28-6644

● 近鉄橿原神宮前駅 東出口から徒歩約1分



## 10. 参加申込方法

参加申込書に必要事項をご記入いただき、参加費用合計金額を指定口座にお振り込みの上、申込書を下記送付先にFAXにて送付願います。

申込締切後、参加券を送付いたしますので、会議当日必ずご持参下さい。

### ①参加費用振込先

南都銀行	本店営業部	普通預金	No. 1022307	口座名義	奈良交通株式会社
------	-------	------	-------------	------	----------

※振込依頼者欄に「特別養護老人ホーム」「社会福祉法人」等からご記入いただいた場合、入金確認が困難になるおそれがありますので、ご入金の際、施設名が特定できるようご配慮いただければ幸いです。

※振込手数料は貴会にてご負担をお願いいたします。

②参加申込書送付先 奈良交通株式会社 本社旅行センター (担当: 財部<sup>たからべ</sup>)

〒630-8651 奈良市大宮町1丁目1-25

TEL. 0742-24-1280 FAX. 0742-24-1282

③参加申込締切 平成29年1月13日(金)

※なお、申込の取消による参加費の返金は、平成29年1月20日(金)までにご連絡いただいた場合に限り承ります。

## 会議内容に関するお問い合わせ先

奈良県老人福祉施設協議会事務局 (担当: 坂本・村井田)

〒634-0061 橿原市大久保町320番11 奈良県社会福祉協議会内

TEL. 0744-29-0100 FAX. 0744-29-0108 E-mail: shisetsu@nara-shakyo.jp